

太田青年会議所 2026年度 地域室運営方針

地域室長理事 重原 巧

室の 基本方針	地域の課題に真摯に向き合い、活気ある誇れるまちづくりの起点となります。
設置背景	<p>この地域には活気ある工業都市、歴史と文化、スポーツなど様々な魅力があります。一方で主要産業への依存、若年層の流出、防災面など多種多様な問題が存在しています。これらは地域の歴史や環境、時代の変化が複雑に絡み合い、一つの主体だけで解決できるものではありません。だからこそ、青年会議所が自由な発想と行動力をもって課題に向き合い、変革の起点となることが求められています。</p>
設置目的	<p>地域室は、この地域の価値を高め、誰もが誇れるようにするために、地域に必要な変化を自らの手で生み出す活動をリードしていきます。</p> <p>そのため行政、企業、学校、福祉団体、市民団体、ボランティア団体など幅広い主体の中から、目的に応じて連携先を選定し、課題の掘り起こしや解決策の模索を試みます。そして互いの強みを活かした運動を推進し、課題解決を目指します。</p> <p>地域変革のリーダーとして、連携する主体とのパートナーシップをより強固なものとしていくためにも、課題の解決のためのあらゆる手段を検討し、その手段を連携する主体と協働して実施することで、地域の価値を高めていきます。</p>
委員会の 設置目的	<p>1. まちづくり委員会</p> <p>まちづくり委員会は、地域に必要な変化を自らの手で生み出し、地域の価値を高めていくために運動を展開することを目的とします。その目的のために、連携する主体と信頼に基づくパートナーシップを築き、互いの強みを活かしながら協働し、地域に必要な変化を創出します。</p>